自治は笑顔と協働から

自治会大会スローガン

「つくりだそう 自治の力で 明るいまちを」

創立50周年記念
平成30年度自治会大会
（平成30年７月７日 於市民会館）

市民桜まつり（市役所前）

上溝夏まつり

泳げこいのぼり（高田橋）

橋本七夕まつり

相模の大凧まつり

自然と都市のハーモニー

躍動する さがみはら

都市機能を求め、便利とゆとりが共に栄える相模原
明るく、暖かく、人が住みよい「まち」づくり
誰もが愛し、憩い、そして集える
わがまち「さがみはら」

緑のラブレター（藤野）

相模大野（bono）

道保川公園

相模原北公園

相模原駅

50周年を契機に更なる地域の和を大切に

相模原市自治会連合会
会　長　坂　本　堯　則

昭和44年に発足した相模原市自治会連合会は、平成30年度で50周年を迎えることになりました。

この50年間、各地域において自治会活動にご尽力をいただいた自治会長、役員並びに会員の皆様に対しましては、敬意を表し、深く感謝申し上げる次第です。また、本会の活動にご支援やご協力をいただいている関係諸団体の皆様に対しましても、厚くお礼申し上げます。

相模原市は平成22年４月に政令指定都市に移行し、区の個性や特徴を生かしたまちづくりを進めてきておりますが、少子高齢化や人口減少、認知症、障害者、独居高齢者、外国人の増加など、地域を取り巻く環境は多くの課題を抱えています。

これらを解決し、安全で安心した暮らしを過ごすには、行政のみに頼らず、「自分たちの城は自分たちで守る」という精神で、住民が助け合い、連携し、協力していくことが大切であると思います。

現在、相模原市は人口増加が続いているものの、自治会加入に結びついていない状況にあります。地域の安全・安心なまちづくりには、住民の皆様の活動への参加が不可欠であり、その中心を担う自治会へのより多くの皆様の加入を図るため、本会は様々な取組を進めております。

平成25年度には、「相模原市自治会連合会と相模原市との連携基本協定」や相模原市、不動産関係団体との「相模原市における自治会への加入促進に関する協定」を締結するとともに、本会のほか、関係団体と市で構成される自治会加入推進協議会において、各団体が連携し、自治会の活性化と加入促進にご理解、ご協力をいただき、継続的に取り組んでおります。

また、平成27年度には、本会のホームページをリニューアルし、スマートフォンへの対応や住所から自治会が検索できる機能、メールマガジン機能を搭載するなど、全市や地区の魅力的な情報を見やすく迅速に発信する仕組みを構築いたしました。

さらに、自治会加入の魅力を向上させ、次世代を担う若者の加入を促進するため、宿泊施設等の自治会員専用割引（Jichi Pass）に人間ドック利用料金や弁護士相談料金の割引を加え、今まで以上に多くの会員の皆様にご利用いただいております。引き続き、魅力的な施設等の契約を増加させ、充実に取り組んでまいります。

本会のスローガンは、「自治は笑顔と協働から」です。この合言葉のもと、「相模原に住んでみたい、住んでよかった、住みつづけたい」と思われる、心豊かで安全・安心なまちづくりを目指しております。今後もこのスローガンを基本に、各地区自治会連合会及び各自治会の発展に努めてまいりたいと考えております。

50周年記念に際しましてご協賛いただいた方々、この記念誌の発行に際しご寄稿された方々、記念誌編集に携わった方々に心より感謝申し上げ、併せて今後とも本会に変わらぬご支援、ご協力を賜りますことを切にお願い申し上げ、あいさつとさせていただきます。

市連創立50周年を祝して

相模原市長　加　山　俊　夫

相模原市自治会連合会が、創立50周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。また、今後の発展の礎として、これまでの軌跡を記念誌として発行されますことは、誠に意義深いこととお喜び申し上げます。

貴会は、昭和44年の創立以来、防災、防犯、交通安全、環境美化や福祉の向上など、安全・安心なまちづくりに多大なるご尽力をいただくとともに、自治会活動の活性化に向けた様々な取組を積極的に推進されております。各自治会は、自主的・自立的な組織として、地域の活性化や身近な課題の解決など、地域のまちづくりの中心的な役割を担われており、半世紀の長きにわたり、歴代会長をはじめ、自治会活動に熱意をもって取り組んでこられた皆さま方に、深く敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

さて、貴会と本市は、平成25年８月、社会情勢や地域社会の変化に対応した新たな形の連携強化と、協働による市民主体のまちづくりのより一層の推進を目的として、「連携基本協定」を締結いたしました。

平成30年には、自治会をはじめとした地域活動団体の活性化、担い手確保等を図るため、安全・安心なまちづくりに資する活動をけん引していただいた皆さまに、地域活動ポイントを付与させていただく「さがみはらポイント」制度の運用を開始するなど、自治会活動への積極的な支援と環境整備等に取り組んでいるところでございます。

市民協働推進条例に掲げる「皆で担う地域社会」を実現し、市民主体のまちづくりを推進していくためには、貴会をはじめ、各地区自治会連合会及び各自治会の皆さま一人ひとりのお力添えやご活躍が何より重要と考えております。今後も、地域の要として、本市との協働によるまちづくりをより一層進めていただくことをご期待申し上げます。

結びに、創立50周年を契機とした相模原市自治会連合会のますますのご発展と、皆さま方のご健勝を祈念いたしまして、ごあいさつとさせていただきます。

相模原市自治会連合会創立50周年を祝して

相模原市議会議長　沼　倉　孝　太

相模原市自治会連合会の創立50周年を心からお祝い申し上げます。

貴連合会におかれましては、50年の長きに渡り地域住民の福祉の向上と市政の発展のために御尽力いただいてまいりました。これもひとえに歴代の会長をはじめ、自治会活動に携われた全ての皆様の並々ならぬ御努力の賜であると、深く敬意と感謝を表する次第でございます。

地域の活力は個々の市民の力だけではなく、自治会をはじめとする地域団体や行政等と協働して生み出されるものであり、貴連合会は、こうした地域団体等とのパイプ役を担いながら、自らが地域を守るという意識を持ち、昭和44年６月の発足以降、様々な地域活動を献身的に展開されてこられました。

近年、人々の価値観や生活のあり方が多様化し、地域コミュニティの希薄化が課題となるなど、地域を取り巻く環境も大きく変化してきております。こうした中、防災、防犯、交通安全、環境美化や福祉などの身近な課題を解決するためには、行政に限らず、多くの組織や団体などは皆様方との連携が必要不可欠であり、その果たす役割は今後ますます大きくなっていくものと考えております。

貴連合会におかれましては、これまで培われた豊富な見識と経験を生かされ、「自治は笑顔と協働から」という合言葉のもと、次代に誇れる地域を創造し、誰もが心豊かで明るく住みやすいまちにするため、変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

市議会といたしましても、本市が首都圏南西部の広域交流拠点都市として持続可能な開発目標の取組を加速させ、安全・安心な明るいまちづくりを推進するため、より一層努力してまいる所存でございます。

結びになりますが、相模原市自治会連合会のますますの御発展と皆様方の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

相模原市自治会連合会創立50周年を祝して

相模原市社会福祉協議会
会長　戸塚　英明

相模原市自治会連合会が、創立50周年という記念すべき節目の年を迎えられましたことを、心よりお祝いを申し上げます。

また、この間、貴会の発展に御尽力されました歴代役員、そして自治会関係者の皆様に対し深く敬意を表するものであります。

さて、自治会は、防犯をはじめとして交通安全、環境美化、また、防災など幅広い地域課題の解決に取り組まれていますが、この10年間で高齢化の進行などを背景にして、孤立する世帯や孤独感を訴える高齢者など、様々な課題を抱える方たちが増えてきており、そこには、公的な福祉制度だけでは解決できない課題も多く存在しております。

私ども社会福祉協議会も、このような方たちに対して、市民の皆様同士で、困りごとを受け止め、解決できる地域づくりを重点目標に取り組んでまいりましたが、自治会による住民の方々の親睦と交流を図る取組は、地域における人と人とのつながりを育むうえで、大変大きな役割を果たされているものと存じます。

具体的には、高齢者の「ふれあい・いきいきサロン」や親子の「子育てサロン」などの交流と仲間づくりの取組、あるいは、「100歳体操」などの介護予防の取組といった地域の支えあいの活動との連携は、困りごとを受け止め、解決できる地域づくりに欠かすことができない取組となっております。

どうか、このような地域のきめ細かな福祉活動の推進につきましても、自治会の皆様とは、より一層の連携を深めてまいりたいと存じますので、今後とも、変わらぬ御支援、御協力をお願い申し上げる次第でございます。

結びといたしまして、貴会の益々の御発展と皆様の御健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。